

7月22日　の海外相場								
COMEX/NYMEX (\$)		Gold (Dec)		Silver (Dec)		Platinum (Oct)		Palladium (Dec)
	Open	4,013.4		56.405		1,602.9		1,261.5
	High	4,092.5		59.305		1,647.4		1,296.0
	Low	4,003.3		56.260		1,594.3		1,254.0
	Settlement	4,076.4		58.911		1,637.9		1,286.6
	Change	60.5		2.033		33.9		18.4
EFP		\$4.00	\$4.50	¢ 26.00	¢ 32.00	\$5.00	\$9.00	-\$6.00 \$0.00

Fixing Prices		
LBMA/LPPM Fixing (\$)		
		AM
	Gold	4,118.65
	Silver	59.340
	Platinum	1,639.30
	Palladium	1,291.45
		PM
	Gold	4,155.10
	Silver	-
	Platinum	1,646.15
	Palladium	1,314.95

コメント

Precious Metal

金：上昇　銀：上昇　プラチナ：上昇　パラジウム：横ばい

金銀市場は続伸した。中東情勢の緊迫化を背景に安全資産需要が相場を支え、金スポット価格は一時4,160ドル台まで上昇した。一方で、米長期金利の上昇やドル高が上値を抑え、高値更新後は伸び悩む場面も見られた。銀も金に連れる形で堅調に推移し、一時61ドル近辺まで上昇するなど底堅い展開となった。プラチナ・パラジウム市場は底堅く推移した。地政学リスクの高まりを背景に貴金属セクター全体へ買いが入ったことが相場を下支えた。一方で、ドル高や米長期金利の上昇が重しとなり、上値を追う展開とはならなかった。市場ではECB理事会や中東情勢の行方を見極める姿勢が強く、プラチナ・パラジウムともにレンジ内での推移となった。

FX

ドル円：上昇　ユーロドル：下落

為替市場ではドル円がほぼ横ばいとなった。中東情勢の緊迫化を背景とした原油高や米長期金利の上昇を受け、一時163.18円まで上昇したものの、前日に付けた約39年7カ月ぶりの高値163.24円には届かず、上値の重い展開となった。トランプ米大統領がイランに対し追加攻撃を警告したことも、ドルを下支える要因となった。ユーロドルは5日ぶりに小反発した。一時1.1422ドルまで上昇したものの、前日高値が上値抵抗として意識され伸び悩んだ。23日のECB理事会を控えて様子見姿勢が強く、一日の値幅は小幅にとどまった。市場では政策金利の据え置きが見込まれる一方、9月以降の金融政策に関する示唆に注目が集まっている。

ドル円：163.15ユーロドル：1.1412

7月20日　週の経済指標一覧								
07/20 (月)			07/21 (火)			07/22 (水)		
Americas	前	予	前	予		前	予	前
								アメリカ・PMI（購買担当者景気指数・速報値） 07月
	前	予	前	予		前	予	前
								53.9 予
	前	予	前	予		前	予	前
APAC	前	予	前	予		前	予	前
	前	予	前	予		前	予	前
EMEA	前	予	ドイツ・ZEW景況感指数 07月		英国・消費者物価指数（CPI） 06月 [前年比]	ユーロ・ECB政策金利 07月 [ECB政策金利]		
			前	10.5 予	前	2.8% 予	前	2.40% 予
	前	予	英国・ILO失業率 05月					
			前	4.9% 予	前		前	

Source: みんかぶ

COMEX/NYMEX 投機的建玉				
2026/7/14		Gold (Mil oz)	Silver (Mil oz)	Platinum (koz)
	Long	25.0	301.7	1,598.1
	Short	5.6	102.7	667.9
	Net	19.4	199.0	930.3
Change		-0.8	-2.9	-7.7

Source: CFTC

他社への転送・転用 堅くお断りいたします。

当資料は、信頼できると判断した情報に基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保障するものではありません。当資料はお客様のお取引判断の参考となる情報提供を目的としており、弊社は、この情報の使用結果について一切責任を負いません。